



田代町企画管財課



人口のうごき

平成元年11月1日

住民基本台帳	増		減		前 対	月 比
	出生	転入	死亡	転出		
男 1,893	0	5	2	10	△	7
女 2,102	0	8	3	11	△	6
計 3,995	0	13	5	21	△	13
世帯数 1,440						0

田代町振興大会

健康まつり大会

むら自慢大会

(関連記事2～3ページ)



内之浦町消防団岸良分団・大浦振興会



検診受診率優良集落のみなさん

△検診受診率優良集落表彰▽
成人病検診 胃検診
○東大原 四十五・二％ 三十四・九％
○瀬戸口 三十四・二％ 三十九・三％
○早瀬 四十一・九％ 三十四・七％

昨年より始まった田代町むら自慢大会が開催され、今年
はMBCアナウンサーの古川
広生氏を司会進行役としてお
願いし大会を盛り上げてもら
いながら、まず縁の下の力持
ちの部で個人五名が表彰を受
けた後、何でも田代一の十二
種目に腕を競い合い田代一の
認定を受けました。
尚、むら自慢大会の表彰者
及び田代一の認定者は次の方
々です。(敬称略)
△縁の下の力持ち▽
猪鹿倉 仙次郎 猪鹿倉
(郷土芸能保存の貢献者)
早瀬 幸男 早瀬
(たばこのマルチ除去器具の
改善方法考案)



縁の下の力持ちのみなさん

舞原 積鶴園
(家庭裁園管理 育成の第一
人者)
宮園 敏和中村
(肉用牛育成、手入れの技術
に秀でた人材)
水流 和俊 鶴園
(肉用牛の受胎向上並びに子
牛価格の向上に貢献)
△何でも田代一▽
○牛の体重あて
平石 健二 平石
○ゲートボール
山崎 満夫 柴立
○一輪車乗り
渡辺 宏行 鶴戸野
○こやないけ？
野本 輝男 盤山
○腕相撲
川辺 孝幸 原沢
○縄飛び
大園 龍二 平石
○あした天気になあれ
川前 康博 池野
○お手玉
前之園 ミキ 東中郡
○力持ち
別府 真 表木
○逆立ち
関 重樹 西中部
○じゃんけん
土器園 ミチ 鶴園
○綱引き
川原地区むらづくり連絡会



それ引け・それ引け



軽りもんじゃ
か



みんなでジャンケン・ポン



農産物の展示即売



どっちもキバレ



お父さんゲート歴は？

平成元年度田代町振興大会 健康まつり大会 田代町むら自慢大会

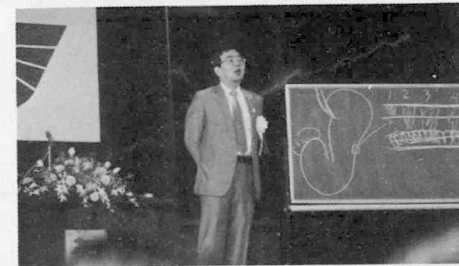


奨励賞受賞のみなさん



功労賞受賞のみなさん

平成元年度田代町振興大会、
健康まつり大会が、町開発セ
ンターにおいて去る十一月十
九日、町民の皆さん総参加で
盛大に開催されました。



草野 健先生の講演

振興大会、健康まつり大会
は、松田町長のあいさつ後功
績ならびに審査報告がされ、
各方面に亘り町振興のため功
労のあった個人十二名と納税
優良十三小組合の功績や、三
歳児・五歳児の歯の健康優良
児並びに検診受診率優良集落
の表彰が行なわれました。
今後、田代の農林業を担う
青年農業者(川前康博さん、
池野部部)、青年林業士(猪
鹿倉秀志さん、猪鹿倉部部)
の二人が今年度認定された事
が紹介された後、鹿屋農林事
務所長、なんぐう農業協同組
合長の激励のことばをいただ
きました。

谷内科医院院長草野健先生の講
演が行なわれました。
講演の内容については、十
ページ健康だよりに掲載して
ありますのでご覧ください。
尚、振興大会、健康まつり
大会で表彰された方々は次の
とおりです。
《振興大会》
△功労賞▽
社会福祉の部
○久保クミ 鶴園
○井手龍 親下
産業経済の部
○隈元 矩子 西中郡
○折小野 静美 折小野
○久保 藤雄 鶴園
○舞原 キヌ子 鶴園
○久保 政夫 鶴園
○原ノ後 末利 池野
○迫 森竹 下
教育文化の部
○南園 忠男 上柴立
地方自治の部
○西川 澄 橋ノ口
○西野 正次 川辺郡知覧町
△奨励賞▽
納税の部
下、馬場、東ノ原、東中郡、
橋ノ口、岩崎、折小野、柴立、
上柴立、上原、原沢、猪鹿倉、
鳥淵
△特別感謝状▽
○竹内一恵ちゃん
保護者 茂弘大原住宅
五歳児
○南園さゆりちゃん
(S58・4・13生)
保護者 正博 馬場



三歳児、五歳児の健康優良児

内之浦町消防団岸良分団
内之浦大浦振興会
《健康まつり大会》
△歯の健康優良児表彰▽
三歳児
○馬庭佳祐君 (S60・8・5生)
保護者 泰博 上原
○南園貴司君 (S60・8・31生)
保護者 高樹 上柴立
○鳥淵恵美子ちゃん
(S60・5・9生)
保護者 光義 鳥淵
○川邊城作君 (S59・9・27生)
保護者 光郎 原沢

農村振興青年海外研修報告

青年農業士 川前 康博



昭和三十年代半ば、我が国は高度経済成長の波に乗り、工業部門を中心に飛躍的な発展を遂げた。その後、二度の石油ショックを乗り越え、今日世界を代表する先進工業国となった。戦後約四十年にして今日の地位を築いた事は奇跡と言えるが、その矛盾が農業に生じたのではないだろうか。農業基本法や所得倍増計画等に支えられて農家の生活も向上した。しかし、それ以上に輸出に支えられた工業部門の成長は止まるところを知らず、農村から多くの労働力が都市へと流出した。その他、いわゆる機械化貧乏、そして今日では工業製品の輸出で生じた貿易摩擦を農産物の輸入枠拡大と自由化によって解消

せよとの外圧、内外価格差の解消を望む内圧、以上のような日本社会の経済効率至上主義が農村に押しよせ、兼業化の進行、労働力の都市への流出、後継者不足という問題が生まれ、規模拡大やコスト低減で乗りきれぬ農家は少く全体的に見て農村は崩壊の危機にあると言える。このような状況のなかで、今後農家自らの手で生き残る道を興してゆかなければならないと思う。その為、若い我々が様々なものを見、人と会い、環境に触れる機会を多く持つ事で多角的な視野を持たなければならぬ。その様な折、今回の研修が実施される情報が得られ、是非とも参加したいと思っていたところ、町当局からのお誘いと御推薦を頂き、幸い本研修への参加を許可していただいた次第である。

ECの市場統合を九十二年にひかえての対策はどうするのかなど、興味をひく問題が多かった。まず農業の置かれていた立場であるが、事前資料ミューンヘン総領事館での説明を合わせて得られた感想として、日本と同様で経済的ウェイトの低さが感じられた。GNP、就業人口に占める農業のウェイトは日本よりも低い程である。又、粗放的な経営が多く収益性が低い。その為農家所得は他産業労賃の約七割程度である。それと非常に驚いたのが、補助金、助成金のシステムである。日本の場合殆んどが機械購入、土地整備など投資に対する助成であるのに対して、西ドイツの場合所得補償と言ったイメージが強く、農家の農業生産に対する意欲が低い感じを受けた。現在、輸入課徴金、輸出補助金の国境調整措置をとっているが、九十二年のECの市場統合後の競争力の弱さが危惧される。このような状況を目的に、我が日本の農業ひいては鹿児島県の農業も自由化を待つのではなく、今日の日本（鹿児島）の農業の生産性の高さと、技術をフルに生かして、アメリカ、ヨーロッパ

パの農業と正面から闘うのではなく、視線を変えて改めてゆければ生き残る。又勝ち抜くことが出来るのではないだろうか。しかし、西ドイツにもシュツットガルト近郊のアルディング氏の様に、家族労働経営でブドウの生産からワインの醸造販売まで手がけ毎年全上位十位以内に挙げられる高品質ワインをベント社やIBM社などの企業と直接契約をもちたり、バイエルン州アースパットの畜産農家の様に、独自に交雑牛（F1牛）を生産し、ミューンヘン市内の一般家庭に市価の二倍近い価格で直売したり、パッハウ郡のシュタイン氏の様に、農業に独自の哲学を持ち、そのなかから有機農業という道を選び、強い信念を持っている農家や、ナチュアランド（生産、消費提携協同組合）の様に、生産者と消費者の互いの意見が有機農業という媒体によって合意に導かれ、なおかつ両者の経済性を考慮しながら直営ストアや庭先販売、週末マーケットでの販売、交流会、ゼミナールなどもっている協同組合など以上の様な経営の経済的基盤のうえに独自の哲学をもち、単なる農産

物生産にとどまらず農産物の本来持っている生命の糧という価値感を確立している農家や団体が現われつつあり、共感するところも多く、自分自身でもその研鑽を積みみたいと思った。ところで、特に近年になってから、農村は文化の担い手である。という見解が国民のなかに再認識されている事が興味をひいた。経済的に農村の置かれている現状を考慮しての対策かも知れないが、農村の景観維持保全政策は日本も見習う点があるのではないだろうか。ゲートやベートーヴェン、マルクスらその他多くの芸術家、思想家、市民が散策し想いを廻らせた田園風景を維持し、今また都市に住む人々が農家で休暇を過ごし、都市と農村、消費者と生産者との信頼が生まれようとしている。村落再整備で、町の伝統的な景観を維持しつつ、上下水道の整備等の改善を行い又憩いの場をつくりたり、ペランダに花を飾るなどして農村のもつ価値観を最大限引き伸ばそうとしている。都市の経済効率に飲み込まれがちな農村を文化の発祥地と位置づけているところに歴史の重み

と、農業に対する考え方、いわゆる哲学の充実に感心した。又、この点が一番印象に残った。実のところ、本研修で一番興味をもっていたのが、ドイツの風土と、そこに生まれた哲学に触れたいという事であった。何故なら、学生時代から現在に至るまでに勉強した農業に関する学問、音楽や文学といった芸術、文化は殆んどドイツが発祥の地であった。しかし、それはあくまでも「もの」でありそれを育てた「人」と「環境」に直に触れる事によって、以上三者のトータルと言える風土をより理解し、結果として自分自身の哲学づくりの要因になると考えたからである。その意味からすると、経済効果をねらった「ものづくり」が先行しがちな農村振興も、幸いにして、この鹿児島は多くの偉人たちが育てた大自然と、彼らがつくった環境に恵まれていると思えます。ですから鹿児島島の農村も農業という文字どおり耕す文化を「ものづくり」「ひとづくり」「環境づくり」のトータルで考えたいので、農村に住む若い我々の手でつくってゆかなければならないと思います。



久保クミさん

また、それは可能だと思えます。 今回の研修は、農業、農村むらおこしについて考える良い機会となりました。その答えはまだ出ていませんが、今後より一層研鑽を深めて情報を増やし、より多角的な視野をもち、結果として我々若い力で地域おこしのお手伝いが出されれば幸いです。最後に、県町、西ドイツでお世話になった方々に、この場を借りて御礼申し上げます。今後、この様な研修の機会を多く設けていただき、若い輪がひろがることを切望いたします。

民生委員改選について

先に、任期満了に伴い民生委員推薦会が開催され次のとおり推薦委員全員一致で選任決定されました。

(1) 退任委員



久保富子さん

久保委員の後任委員
◇担当地区（早瀬、郷ノ原、辺志切、鶴園）



牧原タミ子さん

井手龍親委員の後任委員
◇担当地区（下、馬場、東ノ原、長谷）



井手龍親さん

民生委員歴 5期15年
◇担当地区（下、馬場、東ノ原、長谷）
(2) 新任委員

去る十一月五日、晴天に恵まれ第五回ザなんぐうふれあいの広場（宮ヶ谷勉実行委員長）が開催されました。今回は初めて地区外での交流で、霧島のまほろばの里でグラススキーに挑戦しました。当日は田代町をはじめ南大



男女四十二人の参加者

この度、任期満了に伴い退任される久保さん、井手龍さんにおかれましては、永年町福祉行政のパイプ役として御貢献していただき、厚く感謝申し上げます。 又、今回選任されました新民生委員さんの御活躍を期待いたします。

第五回 ザなんぐうふれあいの広場

ーグラススキーに挑戦ー

隅地区の青年男女四十二人が参加し、グラススキーは初めてのことで最初はぎこちない様子でしたが、インストラクターの指導のもと上達し、和気あいあいと楽しめました。来年も続けていきますので今回参加できなかった人もぜひ参加して下さい。

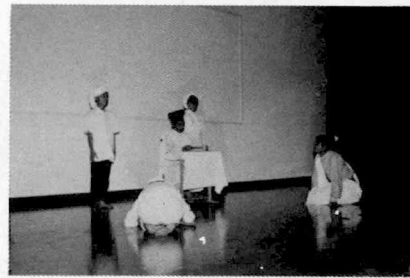
お知らせ

交通事故の相談は
お気軽にどうぞ
ー自動車保険請求相談センターー

鹿児島自動車保険請求相談センターでは、交通事故の相談を無料で応じておりますので、交通事故でお悩みの方は気軽に相談して下さい。

受付時間
(月)金 午前九時三十分から午後四時四十分
毎週木曜午後一時～四時
鹿児島自動車保険請求相談センター
鹿児島市中央町十二二
明治生命西鹿児島ビル五階
鹿児島調査事務所内
〇九九二一五二一三四六六
電話相談も受けています。

二年 永嶺 一也
人数も少なくなり、さみしくなってきた。しかし、みんなが地力を合わせて文化祭を成功させられてよかったと思う。
劇では各学年とも必死にな



(2年生の劇の裁判風景)

教育だより

大原中学校では、去る十一月二十四日(金)、文化祭が行われ、二十四名全員の生徒が、展示発表、舞台発表に一生懸命に取り組みました。
保護者の出席も多く、生徒にとっては、やりがいのある文化祭となりました。
今月号は、中堅学年として頑張った二年生にスポットをあててみました。

二年 濱川 智仁
僕はけらい役で、セリフが簡単ですが、少なかったが、タイミングとか言い方がむずかしかった。
二年 中野 真理
私はアリコジャの役でした。セリフが結構多いでした。本番までに覚えられるか心配でした。一番最初のセリフは私

二年 濱川 哲也
私たちの劇は「すばらしいコラ」でした。みんな人物の感情をつかんでいてうまいと思った。僕の役は油売りの商人でセリフが短かったの自信があったけど、本番になるとすっかりあがってしまっで、途中で、とちったりしたて、全体としては一応成功した。

って立派に出来た。
展示では、一年は「自然と未来」、二年は「未来」、三年は「地球」と身近なテーマで取り組んだ。
これからは少ない人数で一人一人が自覚して、ときどき動かなくては、より一層素晴らしい文化祭は出来なくなる。とりかきか遅かったわりにはみんなが、しっかりと満足した文化祭になったと思う。



合奏クラブの演奏

いよいよ僕たちの出番だ。ようし、おもいきり歌おうけど、舞台上立ってみると全然声が出ませんでした。やっぱり緊張してたんだな。全体合唱では三年生が声を出して僕たちも出し易かった。三年生がいるから、とても頼もしかった。

二年 中野 芳弘
全体的に見て合唱の方は、もうちょっと、という感じだった。緊張したせいもあったし、音楽室と体育館では多少違うので、声の調整がうまくできなかったと思います。



さあ、たのんだぞ!



私は、何秒だったのかな?



お父さんといっしょにもちつき



1年生の合同授業

楽しいいっぱい交流学習
今年も去年に引き続き、大原小と辺塚小との交流学習が十一月八日(水)、PTAもまじえ、盛会に行なわれました。子ども達の本当にうれしそうな笑顔が、とても印象的な一日でした。子ども達の心は早や、来年にとんでいることでしょう。PTAの方々、先生方、ごころう様でした。

第四十二回人権週間

十二月四日から十日まで第42回人権週間です。
鹿児島県方法務局と県人権擁護委員会では、国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう。
いじめ、体罰の根を絶とう。部落差別をなくそう。
女性の地位を高めよう。
障害者の完全参加と平等を実現しよう。
以上を強調事項として、週間中人権意識を高めるため啓発活動を実施しております。
家族間の問題、財産、相談問題、差別、いじめなどの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。
法務局及び人権擁護委員は人権週間以外でも相談に応じております。

検察に民意を映す
審査会
――気軽に相談を――

田代町の人権擁護委員は
氏 名 竹之内 嫡夫
住 所 麓五五三番地
電話番号 五 三三八三

十二月の日曜在宅医

十二月三日
阿久根医院 阿久根廣一
〇九九四二一四二一〇〇
十二月十日
城西胃腸外科 笠毛 博
〇九九四二一四二九七七
十二月十七日
郡診療所 桑野哲実
〇九九四二一六一八五六

検察審査会は、検察官の仕事のやり方に国民の声を反映させ明るくするのに大いに役立っています。
検察官の不起訴処分に対する不満のある方は、気軽に検察審査会事務局に御相談又はお問い合わせください。
検察審査会事務局は地方裁判所及び支部(知覧を除く)の裁判所にあります。
◇相談や申立てについての費用は一切無料です。
◇秘密はかたく守られます。

鹿屋検察審査会所在地
住 所 鹿屋市打馬一―二一十四
裁判所内
電 話 〇九九四一四三一二三三〇

十二月二十三日 濱畑俊仁
〇九九四二一五
十二月二十四日 二川内科胃腸科 二川俊文
〇九九四二一五二〇三三
十二月二十九日 津崎邦英
〇九九四二一四二一五三
十二月三十日 黒木一丸
〇九九四二一六〇〇一三
十二月三十一日 大根占医院 山下健治
〇九九四二一六二六五八

し、事業活動にともなう交通事故の防止を図る。
◎「酒を飲んだら運転しない」等飲酒運転(し)ない運動を積極的に推進する。
▽地域では
◎子供や高齢者の危険な行動には「愛の一声」をかける等、地域ぐるみで交通安全指導を行う。

狩猟事故・狩猟盗難に注意
今年も十一月十五日から狩猟が解禁されました。
狩猟により事故防止するため次の事項を守って、銃の取り扱いを行って下さい。
(1)銃は定期的に点検整備を行うこと。また、猟場に近くまでは弾を装てんしないこと。
(2)銃口はどんな場合でも絶対に人に向けてないこと。
(3)特に初心者や新しく銃を買った人は銃の取り扱いを習熟すること。
また、狩猟が盛んな野や山に出かける時は、目立つ色の服装など身につけることが、事故から我が身を守ることにあります。

第 1 3 5 回 高 山 木 材 共 販 相 場 表
TEL 0994-65-5234 平成元年11月15日市

長級	径 級	ギ					ヒ					キ					平 均
		主 伐 材				間 伐 材	主 伐 材				間 伐 材						
		曲	安	中	高	直	曲	安	中	高	直						
40	3～10	9,000	14,000	16,000	17,000	14,000		15,000	17,000	21,000	15,000	20,600					
	11～13		19,000	21,500	22,500	19,000		25,000	39,000	43,000	25,000						
	14～16		20,000	20,500	22,500	20,000		38,000	50,000	60,000	35,000						
	18～22 (タイコ)		20,000	20,500	24,000	20,000		40,000	55,000	80,000							
30	3～10		9,000	12,000	13,000	9,000		6,000	8,000	10,000	5,500						
	11～13		15,000	16,000	17,000	15,000		13,000	18,000	22,000	13,000						
	14～16		20,000	21,000	23,000	20,000		30,000	40,000	50,000	30,000						
	18～22 (タイコ)		20,000	20,500	24,000	21,000		28,000	38,000	70,000							



熱心な研究討議



授業の一幕

地区研究協力校研究公開
十一月八日(水)、田代中で地区研究協力校(数学)研究公開が開催されました。窪田浩蔵先生がよくわかる授業の後、体育館で熱心な研究討議が行なわれました。二年間の研究成果のある有意義な研究公開でした。先生方本当にご苦労様でした。



表彰式の様子

第25回県体育指導委員研究大会で功労賞受賞!!
去る十月二十八日、二十九日志布志町で開催された鹿児島県体育指導委員研究大会並びに県民レクリエーション大会で、田代町の体育指導委員として使命感に燃えて活躍されている、小園一利さんと山田栄一さんが十年勤続の功労者として県表彰を受賞されました。体育指導委員は地域の社会体育の推進の中核的役割を担っており、指導、助言など重要な任務を背負って頑張っており、その功績が今回認められて受賞されたものです。

家族みんなで配本所をどしどし利用して下さい。ただし、借りられる期間は二週間となっておりますので、必ず守って下さい。又、長い期間借りたままになっている本は、早急に返して下さいようお願いいたします。平成元年度五月三十一日現在、町・県図書合計三三三冊が返っています。もう一度、お確かめ下さい。

お知らせ・お願い
図書室より
朝晩の寒さがいちだんと厳しくなってきましたが、みなさんは余暇をどのように過ごしていますか。こんな日こたつの中で本を一冊、読んでみるのはいかがでしょう。町内には五ヶ所に配本所が設けてあります。今回は県立図書館より巡回文庫(一〇〇〇冊)も入り、各配本所に入替えを十一月下旬に終わりました。
配本所の図書設置内容は次のとおりです。
一般用 町図書一〇冊
県 一〇冊
児童用 町図書二〇冊
生徒 県 二〇冊
合計 六〇冊



よく手入れされた大原下永寿会の花だん

結果は次の通りでした。

※学校の部
最優秀 大原中学校
優秀 大原小学校
※永寿会の部
最優秀 大原下永寿会
優秀 川東西永寿会
子ども会の皆さんもぜひ参加を!

平成2年 田代町成人式

- ・とき 平成2年1月3日(水) 午前9時30分より
- ・ところ 田代町開発センター ホール
- ※全員 平服で参加しましょう!!



ママさんコーラスの皆さん

より高く
より深く
より広く
第十三回町民文化祭
去る十一月三日(金)、開発センターにおいて、第十三回町民文化祭がはなやかに盛会に開催されました。協力をしていただきました団体の皆さん、誠にありがとうございました。来年もまたよろしく願っています。以下は、文化祭の一コマです。



田代幼稚園の鼓笛隊



寒ランの展示



会場の様子



三味線同好会の皆さん



熱心に聞き入る町民の皆さん



青年団によるバザーの様子



拍手かっさいのデュエット



おてもやん、決まりましたね。

健康だより

平成元年度健康まつり大会

特別講演 草野健先生

「ガンに克つために」より

現在、全国一年間は日本人死亡者数は80万人、出生数は130万人、80万死亡者の中で死亡原因の一位はガンである。将来もガンは増えるであろうそのガンにならない方法はあるが、それを実行するのは最低12才迄に始めていなければ間に合わない。

胃ガンは一期から五期にわかれている。

一期の胃ガンは完全に助かる。二期の胃ガンは97%助かる。三期の胃ガンは80%助かる。二期迄を早期ガンと呼んでいる。

ガンになる胃はボロの胃、ボロにならない胃にする事が大切である。胃ガンと関係深いのは食事、そこで胃袋に悪い食べ物有三つある。

一つは塩、一つは砂糖、一つは添加物（合成食品、合成添加物）この三つが胃に悪い。

胃に良い食べ物はある。

一つは牛乳（生に近ければ近い程良い）

一つはからいも（さつまいも）

一つは緑黄色野菜、海草

このような物を適度に毎日食べる事が大切

良い食べ物でも度（量）が過ぎたら——個人の消化能力以上の物を胃袋につめこんだら胃は疲労しボロになる。

とにかく、よくかんで腹八分これが重要です。

あごが食い疲れる程よくかむ事、かむ事によりだ液が出るだ液は有害物の毒素を消す働きがあり、胃、脾臓、胆のうの働きを助ける役目もする。あごの運動は脳に良い刺激がいき、頭もよくする。その上によくかめば絶対に食べすぎない。

料理はビタミン愛、手抜きをしない自然の味の、自然の食事を食べたい。

次に大切な事はストレスをさける事。

イライラ、かっか、くよくよするな、

腹立ったら笑え、イライラしたら笑え、かっかしたら笑え、悲しかったら笑え、とにかく笑う事、笑わないから楽しくならない。笑えば力が抜けて身体も軽くなり若返る。

三つめは、早期（救命ガン）を見つげるために毎年一回は胃検診を受ける。50歳代の男性は特に、ガンに克つために今日から実行しましょう。



戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



田代町社会福祉協議会
「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。

折小野 久子 様
小 榎 隆 美 様
有 里 アヤ子 様
松 山 一 芳 様

「お詫び」

十一月の篤志寄附金の記事
中、「西田雅子」さんとなつておりましたが「西迫雅子」さんの誤りでしたので訂正してお詫び申し上げます。

十二月の納税は町県民税
固定資産税の第四期分です。